

2020年のねじ産業に関する報告

Report for Fastener Industry in 2020

2021年3月

Mar./2021

【18】イワタボルト

〈SOFI Series〉

Report for Fastener Industry in 2020

10, March, 2021

IWATA BOLT Co., Ltd.

〈SOFI シリーズ〉

2020年のねじ産業に関する報告

2021年3月10日

編集・作成 イワタボルト(株)総務課

2020年のねじ産業に関する報告

2021年3月

はじめに

2020年を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症が中国で発症報道があり、日本国内で発症確認があったのが1月中旬でした。その後、この感染拡大を防止する緊急事態宣言発出もあり、日本産業界に大きな影響を与えました。また、世界的にも大きな影響を与え続けており、厳しい1年となりました。

我が国ねじ産業を取り巻く情勢で、最大の変化点となりましたのは、自動車などの製造産業の世界的な工場閉鎖及び生産自粛です。このような背景で、日本総研が2021年1月7日に発表した日本経済の成長率及び見通しによると日本の経済成長率は、実質GDPで▲5.4%、また、世界的には▲4.4%（予想値）と大変厳しい数値となりました。緩やかな景気回復基調が続いていますが、その中で、生産地の見直し機運も一部で起こっており、動向を注視する必要があります。

日本の鉱業・製造業の活動状況を総合的にみることができる指標の鉱工業生産指数（2015年=100、季節調整済み）の2020年12月速報値が経済産業省より1月29日に発表となりました。同指数は前月比1.6%の減少で93.2となりました。生産・出荷は低下、在庫・在庫率は上昇となりました。また製造工業生産予測調査によると1月は上昇し、2月は低下を予測しており、同省では12月の基調判断を「総じてみれば、生産は持ち直している」としています。

12月の生産の上昇に寄与したのは、15業種のうち5業種となっています。その内訳は、石油・石炭製品工業（ジェット燃料油・軽油等、前月比302%増、前年同月比11.6%減）、無機・有機化学工業（合成ゴム・ポリカポネート・ポリスチレン等、前月比2.2%増、前年同月比6.6%減）、電子部品・デバイス工業（アクティブ型液晶パネル（中・小型）・モス型半導体集積回路（メモリ）・トランジスタ等、前月比0.7%増、前年同月比8.5%増）、その他工業（合成繊維（長繊維）・再生半合成繊維・ボールペン等、前月比0.7%増、前年同月比6.1%減）、輸送機械工業（除く自動車工業、鉄道車両・鋼船・航空機用発動機部品等、前月比0.4%増、前年同月比17.6%減）。

低下した業種は、15業種のうち10業種が占めています。その内訳は、汎用・業務用

機械工業（一般用上記タービン・水管ボイラ・コンベヤ等，前月比11.7%減，前年同月比9.2%減），パルプ・紙・紙加工品工業（新聞巻取紙等，前月比3.2%減，前年同月比5.2%減），自動車工業（普通乗用車，小型乗用車，自動車用エンジン等。前月比3.0%減，前年同月比110%増），電気・情報通信機械工業（ノート型パソコン・一般用タービン発電機・カーナビゲーションシステム等，前月比2.4%減，前年同月比0.6%増），金属製品工業（ばね・橋梁・アルミニウム製建具等，前月比1.6%減，前年同月比5.2%減），プラスチック製品工業（プラスチック製機械器具部品・プラスチック製容器（中空成形以外）・プラスチック製建材等，前月比1.4%減，前年同月比0.9%減），鉄鋼・非鉄金属工業（電気金・普通鋼鋼帯・ダイカスト等，前月比0.9%減，前年同月比2.1%減），生産用機械工業（ショベル系掘削機械・半導体製造装置・金型等，前月比0.7%減，前年同月比5.6%減），窯業・土石製品工業（セメント等，前月比0.7%減，前年同月比2.5%減），化学工業（除く無機有機化学工業・医薬品，乳液・化粧水類・日焼け止め・日焼け用化粧品・頭髪用化粧品等，前月比0.5%減，前年同月比6.8%減）となっています。

日本鉄鋼連盟が発表した鉄鋼生産概況によると，2020年の粗鋼生産量は83,194千トンと前年に比べ16,089千トン減少し，16.2%減で大幅な減少となりました。



経済産業省生産動態統計12月度速報値から2020年度12月の自動車生産台数の状況は，75万942台で前年同月比3.5%増となりました。2020年12月までの四輪車生産台数は803万836台で，前年比15.4%減となり，前年実績を下回っています。

一方，日本電機工業会が1月25日に発表した民生用電気機器（電気冷蔵庫・電気洗濯機・ルームエアコン等）の2020年12月度における国内出荷金額は2,496億円，前年同月比13.6%増と3ヶ月連続のプラスとなりました。

製品別の国内出荷額をみると，ルームエアコンは568億円，前年同月比8.1%増，電気冷蔵庫は340億円，前年同月比6.0%増，電気洗濯機は409億円，前年同月比

15.5%増といずれも3ヶ月連続のプラスとなり、特に空気清浄機は、世情を反映して前年同月比90.0%増、前年比で7.7%増となりました。

また電子情報技術産業協会が発表した民生用電子機器（薄型テレビなど映像機器、オーディオ関連機器、カーAVC機器）の2020年1月～12月国内出荷額は1兆3,267億円で前年比0.5%減となっています。

薄型テレビなどの映像機器の出荷額は、前年比0.6%減の6,558億円、オーディオ関連機器は、前年比9.6%減の802億円、カーAVC機器は、前年比0.9%増の5,907億円となっています。

機械工業における設備投資の動向を反映する工作機械の受注状況については、日本工作機械工業会の発表によると2020年の受注総額は、前年比26.7%減の9,018億円となっています。

国土交通省が1月29日に発表した2020年の新設住宅着工戸数は、前年比9.9%減の815,340戸となり、2年連続の減少となりました。種類別では、持ち家が261,088戸（前年比9.6%減）、分譲住宅は2年連続増加となっていました。前年比10.2%減、240,268戸（マンション107,884戸、一戸建住宅130,753戸）、貸家は前年比10.4%減の306,753戸となっています。地域別の総戸数は首都圏が9.2%減、中部圏が9.5%減、近畿圏が1.9%増となりました。

このような2020年の動向の中で、イワタボルトはお客様の多様な要望に的確にお応えしていくために、国内および海外部門にわたり、最新鋭機械・装置の導入をはじめ積極的な設備投資、商品開発を引き続き推進しました。

事業所の近況において、国内では、安城営業所（旧刈谷営業所）を新築移転いたしております。



海外拠点では、中国武漢事務所を同経済技術開発区内のより広い倉庫スペースを有する場所へ移転しました。



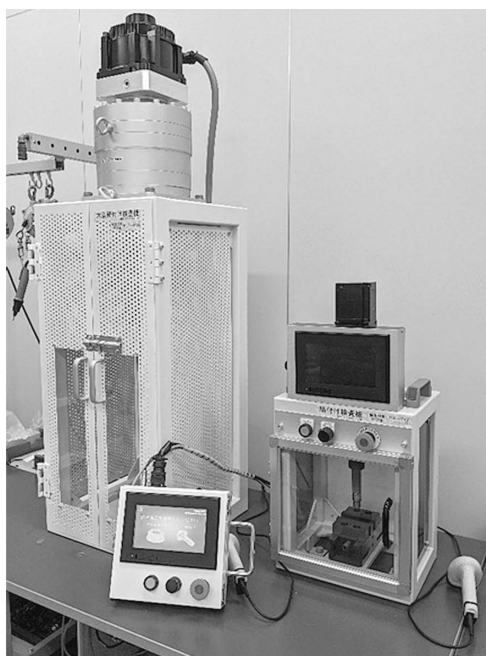
また、当社では、これまでも社内独自の取り組みとして、製品の検査体制の強化を取り組んで参りましたが、より一層の品質向上によるお客様満足度向上を目的として、昨年社内で「小型自動締付け検査機」を設計・開発しましたが、今年度は、より大きいサイズ用に「大型自動締付け検査機」を開発しました。

昨年の検査機同様に 硬さによる検査や、単軸の引張試験では検出することが難しかった頭部の成形不良などを、締付けによるせん断力を加えることで検出し、お客様へより高い品質のねじを提供いたします。

締付け検査自体を自動化する事で、作業者の負担軽減や人による検査値のばらつき及び検査ミス防止を図っています。

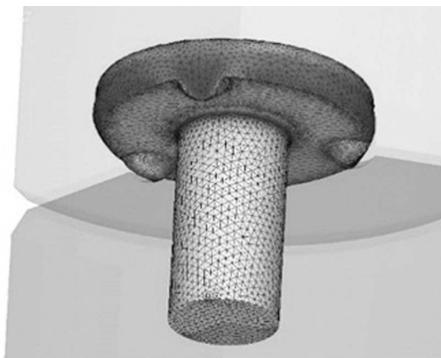
検査担当者が機械に対象製品を取り付けたあと、製品のQRコードを読み込むことで自動的に検査条件が機械にセットされます。あとは検査開始ボタンを押すことで一連の検査が完了します。また、検査データは検査ごとにクラウド上のサーバにアップロードされるため、検査状況を一括管理する事が可能です。

この検査機は本社品質管理室に設置が完了し、順次運用を始めています。

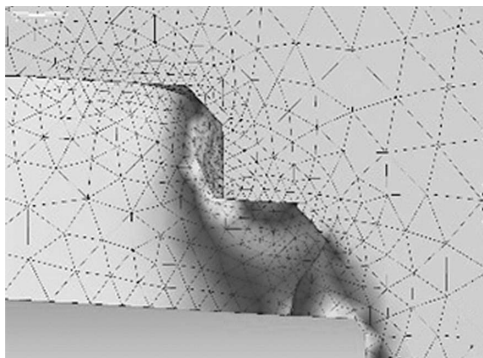


大型自動締付試験機（左側） 小型自動締付試験機（右側）

当社は、日頃、ねじ締結体の「簡素化」や「コスト削減」を考えたねじの提案をしています。オリジナル製品の設計開発から製造までを社内一貫で行っており、これまでも製造までのリードタイムを短縮すべく、数多くの取り組みを行ってまいりました。その取り組みの一つとして、塑性加工用のCAE、「AFDEX」を新たに導入いたしました。このソフトを用いる事で、圧造解析、転造解析、かしめ解析などを行い、金型及び製品への応力集中や異変形を事前に抑制することができ、製品強度・金型命数の向上を図ることができます。



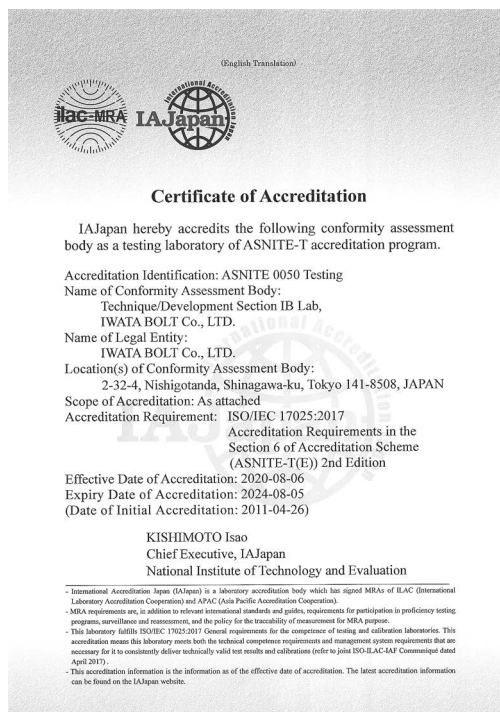
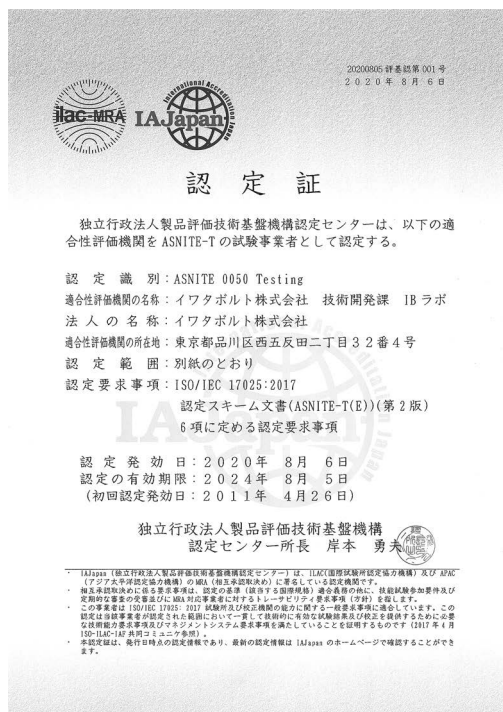
例1. ボルトの圧造解析



例2. かしめ解析

お客様が要求する品質を維持し継続する上で設置しております「IBラボ」及び「栃木試験所」の更新移行が完了いたしました。

IBラボ及び栃木試験所は、ISO/IEC 17025の改正規格であるISO/IEC 17025：2017年度版への移行審査を受け認定されています。





(独)製品評価技術基盤機構 (NITE) 発行 IBラボ認定書

IBラボ認定範囲は、金属材料、亜鉛めっき、クロメート被膜中の鉛・カドミウム・六価クロム・水銀の化学分析です。ELV、RoHS指令に対しての環境負荷物質の非含有証明データをご提示できます。

ELV指令とは、EUにおける使用済み自動車が環境に与える負荷を低減するための法律で、2000年10月21日から施行されています。

又、RoHS指令とは、EUにおける電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用を制限する法律で、2006年7月1日から施行されています。

**試験所
認定証**

認定番号 RTL00210

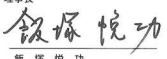
機関名称 **イワタボルト株式会社
栃木試験所**

所在地 **栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6**

貴機関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに試験所として認定します。

適用基準 : JIS Q 17025:2018 (ISO/IEC 17025:2017)
 認定範囲 : 機械・物理試験 (附属書による。)
 事業所 : 附属書による。
 有効期限 : 2021年12月31日

第9回改定日 2020年8月14日
 第6回更新日 2017年10月6日
 初回認定日 1997年12月26日

公益財団法人
日本適合性認定協会
 理事長

 飯塚悦功

管理番号 : RTL00210-20200814




認定証 附属書

認定番号 RTL00210 (1/1 頁)

試験所 - 校正機関の別	試験所
機関名称	イワタボルト株式会社 栃木試験所
機関所在地	栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6

5) 試験を実施する事業所

事業所名称	イワタボルト株式会社 栃木試験所
所在地	〒329-2331
住所	栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
恒久的施設で行う試験か、 現地試験かの別	<input checked="" type="checkbox"/> 恒久的施設で行う試験 <input type="checkbox"/> 現地試験

認定範囲

分類	M25 機械・物理試験
分類コード	M25 A1.2
分類名称	締結用部品

技術分類コード及び名称	試験規格 (項目) 又は 標準作業手順書 (項目)	試験条件等
B13.1 引張・伸び試験	JIS B1051 9.2	試験荷重<300 kN
B13.6.3 引張硬さ試験	JIS B1051 9.9 JIS Z2245	20 HRC<引張硬さ<48 HRC

【注記】 傷し、サンプリング業務は除く。(B13.1、B13.6.3)

公益財団法人
日本適合性認定協会

管理番号 : RTL00210-20200814

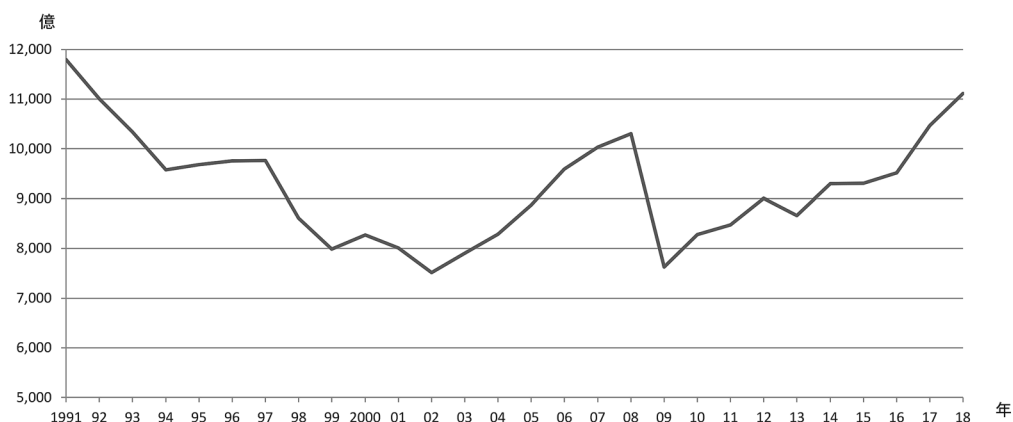
(公)日本適合性認定協会認定証発行 栃木試験所認定書

栃木試験所の認定範囲は、ボルトの引張試験及びロックウエル硬さ試験です。グローバルで通用します試験証明書を発行できます。必要時には、ご活用ください。

1. ねじの生産と出荷

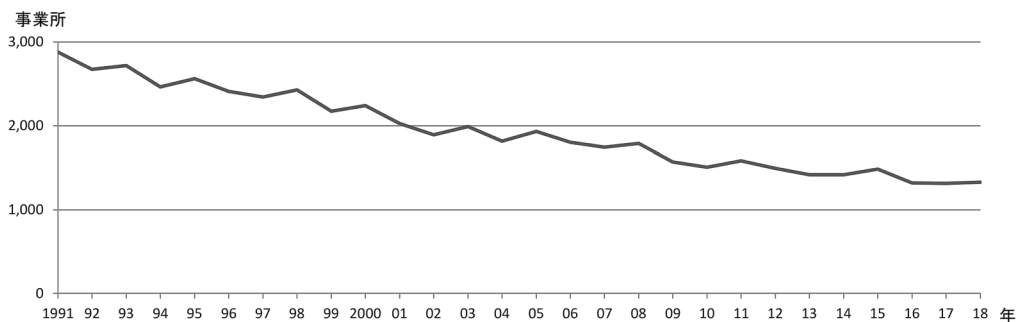
我が国のねじ生産と出荷の状況は、2年遅れで発行となる経済産業省・工業統計表（2020年8月25日公表）によると、ねじ総出荷額の90%強を占めている4人以上事業所についてみると、2018年のねじ出荷額は前年比約6.2%増の1兆1,113億5,300万円となりました。

ねじの出荷額の推移：4人以上事業所（1991年がピーク）（グラフ-1）



また、事業者数は、1,330事業所となり前年比1.1%の15事業所の増加となっています。これは調査を開始した1991年の事業所数と比較して半数以下を下回っています。

事業者数の推移：4人以上事業所（1991年以降）（グラフ-2）



従業員数は、前年比2.3%増の37,465人となっており、2年続けての微増となって

います。同年の付加価値額については、前年比4.5%増の4,423億3,500万円と2014年（2015年を除き）以降増加傾向にあり、2017年に引き続き1兆円超えて1991年以降のデータでは、1992年の1兆1,004億円を上回り、1991年に次ぐ2番目の水準となっています。（この付加価値額は生産額から消費税を除く内国消費税額と推計消費税額および原材料使用額等と原価償却を差し引いたもの）

従業員の推移：4人以上事業所（1991年以降）（グラフ-3）



〈表1〉ねじ産業5年間の推移（従業員4名以上、工業統計表産業編より）（出荷額・付加価値額＝百万円）

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
事業所数	1,417	1,484	1,319	1,315	1,330
%	100.0	104.7	93.1	92.8	93.9
従業員数	35,224	35,278	35,816	36,636	37,465
%	100.0	100.2	101.7	104.0	106.4
出荷額	930,040	930,329	951,844	1,046,719	1,111,353
%	100.0	100.0	102.3	112.5	119.5
付加価値額	370,609	368,045	383,989	423,277	442,335
%	100.0	99.3	103.6	114.2	119.4

続いて、4人以上事業所における2018年の品種別の出荷状況〈表3〉をみると、5分類の品種（ボルト・ナット、小ねじ・木ねじ、リベット、座金、ねじ関連製品）の内1品種（小ねじ・木ねじ）は減少となりましたが、4品種は数量および出荷金額ともに前年比プラスとなりました。

〈表2〉ねじ産業の推移（出荷額ピークの1991年以降、4人以上事業所）

年	事業所数	%	従業員数	%	出荷額(百万円)	%
1991	2,882	100.0	48,653	100.0	1,179,713	100.0
1992	2,676	92.9	46,236	95.0	1,100,448	93.3
1993	2,720	94.4	46,212	95.0	1,033,690	87.6
1994	2,465	85.5	43,819	90.1	957,742	81.2
1995	2,561	88.9	44,361	91.2	968,054	82.1
1996	2,410	83.6	43,962	90.4	975,860	82.7
1997	2,343	81.3	43,019	88.4	976,019	82.7
1998	2,429	84.3	40,971	84.2	861,145	73.0
1999	2,176	75.5	39,298	80.8	798,717	67.7
2000	2,239	77.7	39,634	81.5	826,796	70.1
2001	2,028	70.4	38,451	79.0	800,947	67.9
2002	1,892	65.6	36,971	76.0	751,656	63.7
2003	1,989	69.0	37,774	77.6	789,992	67.0
2004	1,816	63.0	37,684	77.5	828,591	70.2
2005	1,933	67.1	39,209	80.6	887,035	75.2
2006	1,802	62.5	40,038	82.3	959,406	81.3
2007	1,744	60.5	39,499	81.2	1,003,624	85.1
2008	1,790	62.1	39,083	80.3	1,030,445	87.3
2009	1,571	54.5	34,785	71.5	762,728	64.7
2010	1,509	52.4	34,745	71.4	828,191	70.2
2011	1,585	55.0	36,179	74.4	847,410	71.8
2012	1,494	51.8	35,777	73.5	900,926	76.4
2013	1,419	49.2	34,865	71.7	865,965	73.4
2014	1,417	49.2	35,224	72.4	930,040	78.8
2015	1,484	51.5	35,278	72.5	930,329	78.9
2016	1,319	45.8	35,816	73.6	951,844	80.7
2017	1,315	45.6	36,636	75.3	1,046,719	88.7
2018	1,330	46.1	37,465	77.0	1,111,353	94.2

ボルト・ナットは数量で227万7,315トン（前年比11.8%増）、金額は7,271億5,700万円（前年比7.6%増）、小ねじ・木ねじは数量で13万6,353トン（前年比3.4%減）、金額は870億2,500万円（前年比2.4%減）、リベットは数量で8万7,561トン（前年比1.9%増）、金額は381億1,400万円（前年比1.4%増）、座金の金額は、261億4,600万円（前年比3.9%増）、ねじ関連製品の金額は1,387億400万円（前年比6.6%増）という状況になっています。

なお、次の〈表3〉の出荷額が〈表1〉の出荷額と一致していないのは〈表1〉の出荷額には、製造品出荷額に加工賃収入額と製造工程から出たくずなどの出荷額およびその他の収入額が含まれていることによるものです。消費税および内国消費税が含まれています。

〈表3〉品種別出荷状況（従業員4名以上、工業統計表品目編による）（出荷量＝トン，出荷額＝百万円）

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	
ボルト・ナット	量 %	1,902,933 100.0	1,848,277 97.1	1,860,435 97.8	2,036,065 107.0	2,277,315 119.7
	額 %	636,137 100.0	618,812 97.3	629,909 99.0	685,051 107.7	737,157 115.9
小ねじ・木ねじ	量 %	119,769 100.0	111,158 92.8	85,918 71.7	141,160 117.9	136,353 113.8
	額 %	71,153 100.0	67,609 95.0	78,460 110.3	89,153 125.3	87,025 122.3
リベット	量 %	76,419 100.0	82,008 107.3	78,780 103.1	85,918 112.4	87,561 114.6
	額 %	32,645 100.0	34,965 107.1	35,557 108.9	36,915 113.1	38,114 116.8
座金	量 %	-	-	-	-	-
	額 %	28,413 100.0	27,497 96.8	23,586 83.0	25,166 88.6	26,146 92.0
関連製品	量 %	-	-	-	-	-
	額 %	108,679 100.0	132,209 121.7	120,770 111.1	130,149 119.8	138,704 127.6
合計	量 %	2,041,443 100.0	2,064,457 101.1	2,064,457 101.1	2,263,143 110.9	2,501,229 122.5
	額 %	881,684 100.0	889,640 100.9	889,640 100.9	966,434 109.6	1,027,146 116.5

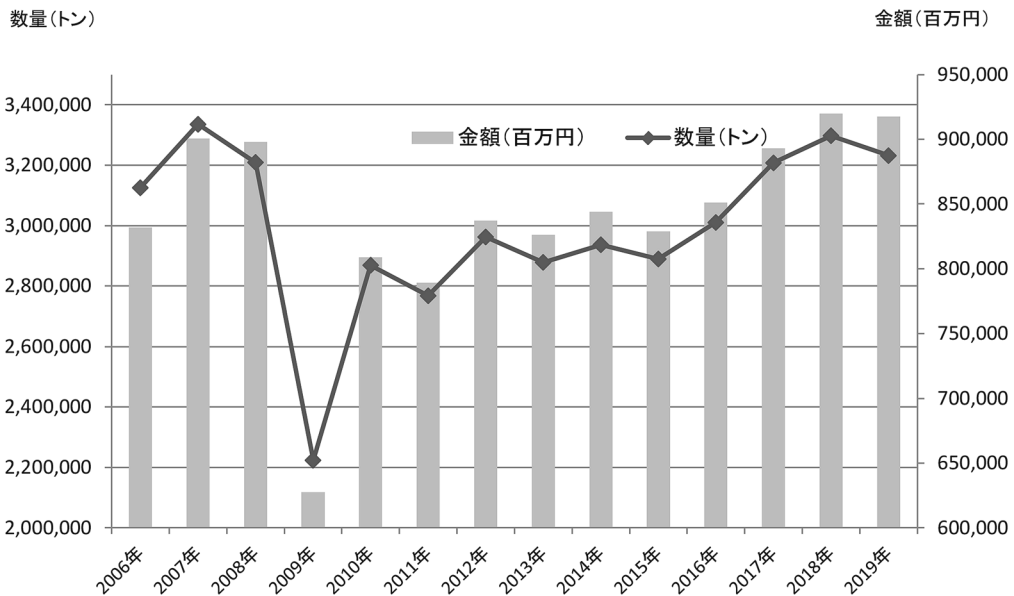
ねじメーカーの団体である日本ねじ工業協会の資料〈表4〉でみると、2019年のねじ生産（対象品目＝ボルト・ナット，小ねじ，タッピンねじ，木ねじ，ねじ付部品の他締結部品の7品目）は生産数量で323万1,661トンとなり，前年比は2.0%減，生産額では，9,175億7,800万円となり，前年比0.2%減という状況になっています。

〈表4〉ねじの年別生産推移

単位：生産量トン，生産額百万円（社日本ねじ工業協会資料より）

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
数量(トン)	2,935,912	2,889,298	3,010,056	3,207,572	3,297,245	3,231,661
%	100.0	98.4	102.5	109.3	112.3	110.1
金額(百万円)	844,090	828,922	851,090	893,152	919,727	917,578
%	100.0	98.2	100.8	105.8	109.0	108.7

ねじの年別生産 推移



なお、同協会の資料をもとに過去10年のねじの生産推移をみると、リーマンショック後の2009年で生産が大きく落ち込み、その後、増減を繰り返し、8年目の2017年ではようやく2008年の生産数量・金額まで追い付き、2018年では金額で2007年を超えましたが、生産数量ではもう一歩に留まっています。

2. ねじの輸出

日本のねじ輸出について2019年の状況からみていくと、輸出金額は、前年比8.4%減で279億9,100万円少ない3,043億2,100万円、輸出数量は、前年比10.0%減で3万7,336トン少ない33万6,956トンとなりました。〈表5〉

同年における品目別の輸出状況では、主要品目の鉄鋼製ボルト、鉄鋼製ナット、ステンレスナット、鉄鋼製タッピンねじ、鉄鋼製その他のねじ、鉄鋼製リベット、鉄鋼製ねじ無製品、鉄鋼製スクリューフック、鉄鋼製ばね座金、鉄鋼製平座金、鉄鋼製コッタピンが、数量、金額ともに前年比マイナスとなりました。また、銅製品も前年比マイナスとなりました。前年比プラスとなったのは、数量、金額とで鉄鋼

〈表5〉ねじの輸出（品目別）

単位：重量トン，金額百万円（貿易統計より）

		2018年	2019年	増減%	2020.1～6
鉄鋼製ボルト	重量	208,170.0	184,051.0	-11.6	68,266.9
	金額	140,878.5	127,561.5	-9.5	48,335.6
ステンレスボルト	重量	2,765.5	2,449.2	-11.4	979.9
	金額	5,719.0	5,794.5	1.3	2,416.6
鉄鋼製ナット	重量	85,189.4	79,891.8	-6.2	30,892.9
	金額	73,409.4	67,856.1	-7.6	26,341.5
ステンレスナット	重量	2,663.8	2,449.8	-8.0	731.9
	金額	5,543.2	5,172.1	-6.7	2,016.3
鉄鋼製タッピンねじ	重量	10,461.5	9,856.2	-5.8	3,895.7
	金額	10,676.2	10,199.3	-4.5	4,105.9
鉄鋼製木ねじ	重量	114.7	102.5	-10.6	35.6
	金額	331.4	293.2	-11.5	135.5
鉄鋼製その他のねじ	重量	22,632.7	21,197.9	-6.3	8,214.9
	金額	33,621.9	31,569.2	-6.1	13,259.6
鉄鋼製その他ねじ付品	重量	3,345.7	1,664.3	-50.3	638.9
	金額	4,194.1	2,189.1	-47.8	870.7
鉄鋼製リベット	重量	3,825.8	3,269.0	-14.6	1,220.6
	金額	4,982.2	4,374.7	-12.2	1,661.4
鉄鋼製ねじ無製品	重量	13,017.9	11,535.6	-11.4	4,126.7
	金額	16,219.0	14,699.1	-9.4	5,480.3
鉄鋼製コーチねじ	重量	22.6	33.9	50.0	13.5
	金額	33.6	41.1	22.3	17.5
鉄鋼製スクリーフック	重量	159.3	95.0	-40.4	25.3
	金額	131.2	78.9	-39.9	22.8
鉄鋼製ばね座金	重量	1,490.7	1,376.6	-7.7	507.9
	金額	2,795.2	2,597.4	-7.1	1,063.3
鉄鋼製平座金	重量	17,508.4	16,637.7	-5.0	6,239.4
	金額	26,296.5	25,323.4	-3.7	9,988.3
鉄鋼製コッタピン	重量	1,963.0	1,425.2	-27.4	557.9
	金額	4,820.5	4,048.9	-16.0	1,614.9
銅製品	重量	961.7	920.4	-4.3	423.8
	金額	2,660.7	2,522.7	-5.2	1,192.1
総計	重量	374,292.7	336,956.1	-10.0	126,771.8
	金額	332,312.6	304,321.2	-8.4	118,522.3

製コーチねじが，金額でステンレスボルトが前年比プラスとなりました。

詳細をみていくと，鉄鋼製ボルトは数量が11.6%減の18万4,051トンで金額9.5%減の1,275億6,100万円，ステンレスボルトが11.4%減の2,449トンで金額1.3%増の57億9,400万円，鉄鋼製ナットが6.2%減の7万9,891トンで金額7.6%減の678億5,600万円，ステンレスナットが8.0%減の2,449トンで金額6.7%減の51億7,200万円，鉄鋼製タッピンねじが5.8%減の9,856トンで金額4.5%減の101億9,900万円などとなっています。

そして2020年上半期（1月～6月）実績は，数量で前年同期比23.4%減の12万6,771トン，金額は前年同期比20.3%減の1,185億2,200万円となりました。

〈表6-1〉ねじの輸出量（主要国別，銅製品を除く）

単位：トン（貿易統計より）

	2018年	2019年	19/18増減比%	国別比率%	2020.1~6
総計	373,331.0	336,035.7	-10.0	100.0	126,348.0
米 国	83,351.0	80,332.2	-3.6	23.9	29,969.8
E U	35,026.0	14,005.9	-60.0	4.2	8,823.8
韓 国	3,395.8	2,730.7	-19.6	0.8	869.1
中 国	89,405.6	78,579.9	-12.1	23.4	35,650.9
台 湾	4,227.7	4,898.6	15.9	1.5	2,156.4
香 港	1,852.7	1,548.1	-16.4	0.5	762.4
タ イ	52,418.2	45,210.8	-13.7	13.5	14,496.3
シンガポール	868.8	896.5	3.2	0.3	371.9
マレーシア	5,723.5	5,640.5	-1.5	1.7	1,622.4
インドネシア	30,423.5	25,706.8	-15.5	7.7	8,103.7
フィリピン	3,190.7	3,170.0	-0.6	0.9	1,190.0
カナダ	2,548.8	2,564.3	0.6	0.8	859.1
メキシコ	15,512.8	14,311.0	-7.7	4.3	5,652.8
ブラジル	9,848.8	8,586.2	-12.8	2.6	2,965.1
インド	13,259.5	9,935.3	-25.1	3.0	4,009.2
オーストラリア	388.4	443.9	14.3	0.1	167.9
他	21,889.2	37,475.0	71.2	11.2	8,677.2

〈表6-2〉ねじの輸出金額（主要国別，銅製品を除く）

単位：金額百万円（貿易統計より）

	2018年	2019年	19/18増減比%	国別比率	2020.1~6
総計	329,651.9	301,798.5	-8.4	100.0	117,330.2
米 国	73,883.0	73,217.3	-0.9	24.3	27,994.6
E U	26,732.6	23,994.4	-10.2	8.0	7,008.1
韓 国	3,839.5	3,075.9	-19.9	1.0	1,463.6
中 国	77,765.0	70,628.7	-9.2	23.4	32,085.4
台 湾	4,675.3	4,544.5	-2.8	1.5	2,232.4
香 港	3,657.5	3,031.6	-17.1	1.0	1,418.2
タ イ	43,751.6	39,291.4	-10.2	13.0	13,383.6
シンガポール	2,055.7	1,985.2	-3.4	0.7	808.9
マレーシア	5,047.0	5,084.7	0.7	1.7	1,595.4
インドネシア	25,246.0	20,928.7	-17.1	6.9	6,819.3
フィリピン	4,974.2	4,748.2	-4.5	1.6	1,692.5
カナダ	2,717.4	2,977.8	9.6	1.0	1,037.2
メキシコ	13,083.8	12,462.3	-4.8	4.1	4,936.0
ブラジル	7,418.7	6,166.9	-16.9	2.0	2,352.4
インド	11,726.3	9,293.4	-20.7	3.1	3,639.1
オーストラリア	720.1	793.0	10.1	0.3	352.1
他	22,358.2	19,574.5	-12.5	6.5	8,511.4

輸出数量（銅製品除く鉄鋼製品）でみた2019年実績で5,000トン以上の輸出先となった国・地域は多い順に、米国、中国、タイ、インドネシア、メキシコ、EU、インド、ブラジル、マレーシアの9カ国地域です。2018年と比べると中国と米国が入れ替わり、EUが大幅に減っています。

主要国別のねじ輸出状況を見ると、米国向けは数量で前年比3.6%減の8万332トン、金額は0.9%減の732億1,700万円、中国向けは数量で前年比12.1%減の7万8,579トン、金額で9.2%減の706億2,800万円、タイ向けは数量で前年比13.7%減の4万5,210トン、金額で392億9,100万円、インドネシア向けは前年比15.5%減の2万5,706トン、209億2,800万円、EU向けは前年比60.0%減の1万4,005トン、239億9,400万円、インド向けは前年比25.1%減の9,935トン、92億9,300万円、ブラジル向けは前年比12.8%減の8,586トン、61億6,600万円、マレーシア向けは前年比1.5%減の5,640トン、50億8,400万円などとなっています。

続いて、2020年に入ってからへのねじ輸出（1～6月上半期）、前述上位9ヶ国地域について前年と比較すると、中国向けは数量で35,650トン、金額で320億8,500万円、米国向けは29,969トン、279億9,400万円、タイ向けは1万4,496トン、133億8,300万円、EU向けは8,823トン、70億800万円、インドネシア向けは8,103トン、68億1,900万円、メキシコ向けは5,652トン、49億3,600万円、インド向けは4,009トン、36億3,900万円、ブラジル向けは2,965トン、23億5,200万円となっています。（表6-1、表6-2）

ねじの輸出は、リーマンショック後の2009年には大きく減少しましたが、翌年にはV字回復となり、その後ほぼ右肩上がりでも推移し、2018年の輸出量は37万3,331トンとなりましたが、2019年は輸出量33万6,956トンと落込み、2015年とほぼ同じ実績となりました。（表7）

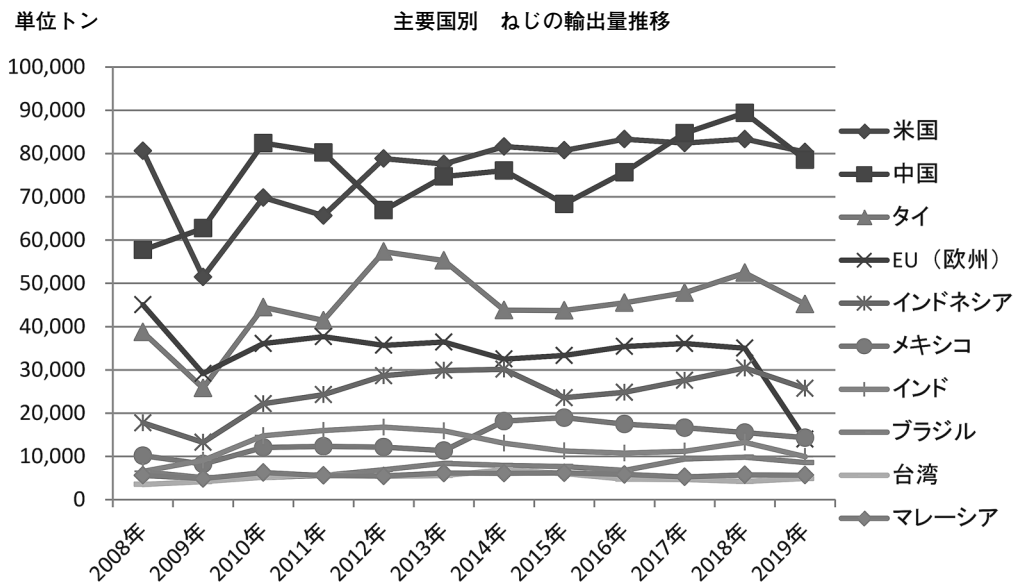
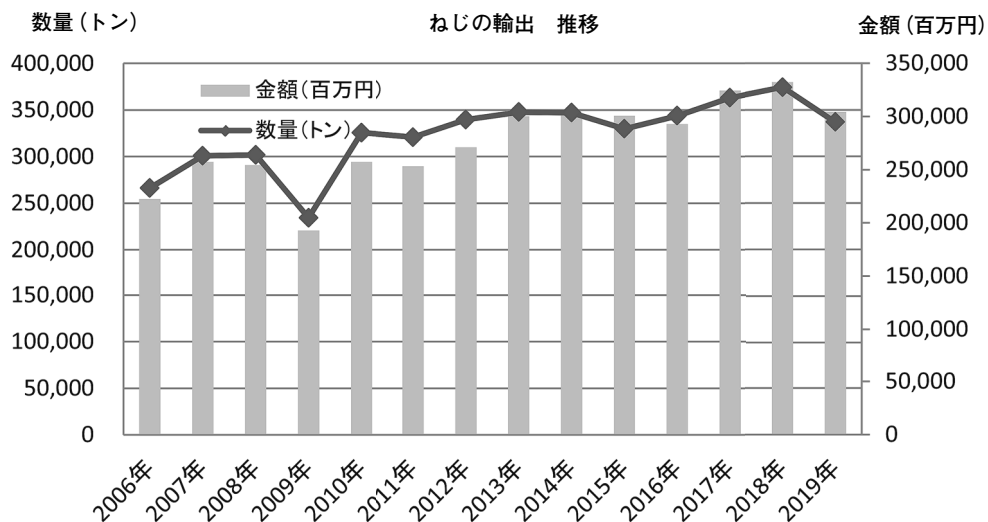
〈表7〉ねじ輸出5年間の推移

（貿易統計より）

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
数量(トン)	329,892.0	343,746.9	363,125.1	374,292.7	336,956.1
%	100.0	104.2	110.1	113.5	102.1
金額(百万円)	300,802.1	292,966.5	324,414.3	332,312.6	304,321.3
%	100.0	97.4	107.8	110.5	101.2

貿易統計の資料をもとに、主要国別のねじの輸出量推移をみると、2012年以降、貿易相手国としてトップは米国でしたが、2017年に中国の輸出量が米国を上回りトップとなりました。2019年において米国は前年比3.6%減、中国は前年比12.1%

減と大幅に減少し、トップが入れ替わりました。



3. ねじの輸入

2019年のねじ輸入は、金額では前年とほぼ同額の1,075億5,549万円となりました。数量では前年比6.3%増の26万7,565トンとなっています。品目別のねじ輸入状況では、主要製品の鉄鋼製ボルトが前年比12.3%増の11万1,912トン（金額で6.9%増の257億9,700万円）、ステンレスボルトが前年比2.2%増の1万3,806トン（同3.6%減の72億3,100万円）、鉄鋼製ナットが前年比1.0%減の3万1,716トン（同2.2%減の156億8,800万円）、ステンレスナットが前年比12.9%増の7,108トン（同9.7%減の77億5,500万円）、鉄鋼製タッピンねじが前年比1.7%増の1万4,245トン（同0.9%増の48億3,900万円）、鉄鋼製木ねじが前年比19.5%増の2万502トン（同15.2%増の62億

（表8）ねじの輸入（品目別）

単位：重量トン、金額百万円（貿易統計より）

		2018年	2019年	増減%	2020.1～6
鉄鋼製ボルト	重量	99,651.4	111,912.8	12.3	48,139.9
	金額	24,126.3	25,797.1	6.9	10,463.7
ステンレスボルト	重量	13,509.0	13,806.2	2.2	6,089.7
	金額	7,504.5	7,231.4	-3.6	3,070.4
鉄鋼製ナット	重量	32,050.6	31,716.5	-1.0	14,226.5
	金額	16,038.9	15,688.4	-2.2	6,903.4
ステンレスナット	重量	6,298.7	7,108.8	12.9	3,116.6
	金額	8,592.0	7,755.8	-9.7	3,168.4
鉄鋼製タッピンねじ	重量	14,007.0	14,245.1	1.7	6,952.9
	金額	4,796.0	4,839.7	0.9	2,307.6
鉄鋼製木ねじ	重量	17,155.4	20,502.7	19.5	9,116.3
	金額	5,415.7	6,238.8	15.2	2,723.5
鉄鋼製その他のねじ	重量	29,803.6	26,435.9	-11.3	12,646.2
	金額	14,646.3	14,189.7	-3.1	6,664.2
鉄鋼製その他ねじ付品	重量	7,715.1	10,278.2	33.2	5,304.2
	金額	4,389.0	4,806.8	9.5	2,360.0
鉄鋼製リベット	重量	1,948.9	1,967.8	1.0	793.5
	金額	1,128.8	1,153.6	2.2	484.9
鉄鋼製ねじ無製品	重量	5,291.5	6,009.2	13.6	2,595.0
	金額	5,727.6	6,155.3	7.5	2,656.1
鉄鋼製コーチねじ	重量	1,094.1	1,213.9	10.9	390.7
	金額	214.4	234.7	9.5	74.4
鉄鋼製スクリューフック	重量	819.0	821.6	0.3	232.1
	金額	351.8	346.7	-1.4	138.4
鉄鋼製ばね座金	重量	5,731.3	5,247.4	-8.4	2,503.2
	金額	2,131.4	1,994.5	-6.4	916.0
鉄鋼製平座金	重量	11,488.5	11,626.4	1.2	4,917.6
	金額	7,427.5	6,661.5	-10.3	2,856.8
鉄鋼製コッタピン	重量	3,772.8	3,334.6	-11.6	1,245.9
	金額	1,863.3	1,788.2	-4.0	763.2
銅製品	重量	1,477.4	1,338.5	-9.4	699.3
	金額	3,201.7	2,667.7	-16.7	1,310.0
総計	重量	251,814.3	267,565.6	6.3	118,969.6
	金額	107,555.2	107,549.9	0.0	46,861.0

3,800万円)、鉄鋼製その他ねじが前年比11.3%減の2万6,435トン(同3.1%減の141億8,900万円)、鉄鋼製その他ねじ付品が前年比33.2%増の10,278トン(同9.5%増の48億600万円)、鉄鋼製リベットが前年比1.0%増の1,967トン(同2.2%増の11億5,300万円)、鉄鋼製ねじ無製品が前年比13.6%増の6,009トン(同7.5%増の61億5,500万円)などとなっています。〈表8〉

〈表9-1〉ねじの輸入量(主要国別、銅製品を除く)

単位:トン(貿易統計より)

	2018年	2019年	19/18増減比%	国別比率%	2020.1~6
総計	250,336.9	266,227.1	6.3	100.0	118,270.3
米 国	1,287.6	1,269.7	-1.4	0.5	488.2
E U	2,812.9	2,820.4	0.3	1.1	1,129.8
韓 国	13,465.0	24,010.2	78.3	9.0	6,081.2
中 国	139,356.3	143,349.1	2.9	53.8	65,924.2
台 湾	69,499.1	73,067.4	5.1	27.4	34,622.9
タ イ	4,626.0	4,581.8	-1.0	1.7	1,890.6
シンガポール	84.2	52.1	-38.1	0.0	24.2
マレーシア	4,576.2	3,653.8	-20.2	1.4	1,212.6
インドネシア	821.7	671.3	-18.3	0.3	279.7
ベトナム	11,585.9	11,000.2	-5.1	4.1	5,934.9
他	2,222.0	1,751.1	-21.2	0.7	682.0

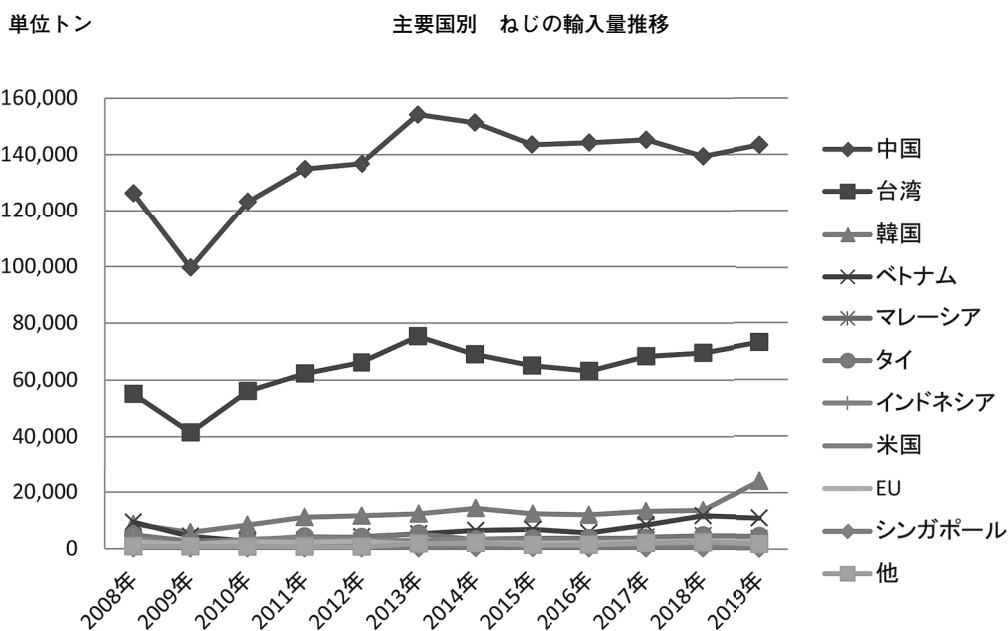
〈表9-2〉ねじの輸入金額(主要国別、銅製品を除く)

単位:金額百万円(貿易統計より)

	2018年	2019年	19/18増減比%	国別比率	2020.1~6
総計	104,353.5	104,882.2	0.5	100.0	45,551.0
米 国	17,480.0	18,131.0	3.7	17.3	8,013.4
E U	7,342.2	6,301.8	-14.2	6.0	2,427.9
韓 国	5,496.5	7,542.5	37.2	7.2	2,321.5
中 国	35,454.1	34,340.6	-3.1	32.7	14,847.6
台 湾	26,860.3	27,448.0	2.2	26.2	12,672.8
タ イ	3,040.2	2,960.6	-2.6	2.8	1,278.6
シンガポール	172.6	118.2	-31.5	0.1	76.8
マレーシア	1,966.6	1,669.4	-15.1	1.6	507.0
インドネシア	743.9	621.3	-16.5	0.6	234.2
ベトナム	3,199.8	3,268.9	2.2	3.1	1,601.8
他	2,597.3	2,479.9	-4.5	2.4	1,569.4

2019年のねじ輸入数量を国別に見ると、中国、台湾、韓国、ベトナム、タイ、マレーシア、EU、米国、などの順で輸入されています。

中国からの輸入は数量で前年比2.9%増の14万3,349トン（金額3.1%減の343億4,000万円）、台湾からは前年比5.1%増の7万3,067トン（同2.2%増の274億4,800万円）、韓国からは前年比78.2%増の2万4,010トン（同37.2%増の75億4,200万円）、ベトナムからは前年比5.1%減の1万1,000トン（同2.2%増の32億6,800万円）、マレーシアからは前年比20.2%減の3,653トン（同15.1%減の16億6,900万円）、タイからは前年比1.0%減の4,581トン（同2.6%減の29億6,000万円）、EUからは前年比0.3%増の2,820トン（同14.2%減の63億100万円）、米国からは前年比1.4%減の1,269トン（同3.7%増の181億3,100万円）となっています。〈表9-1, 9-2〉

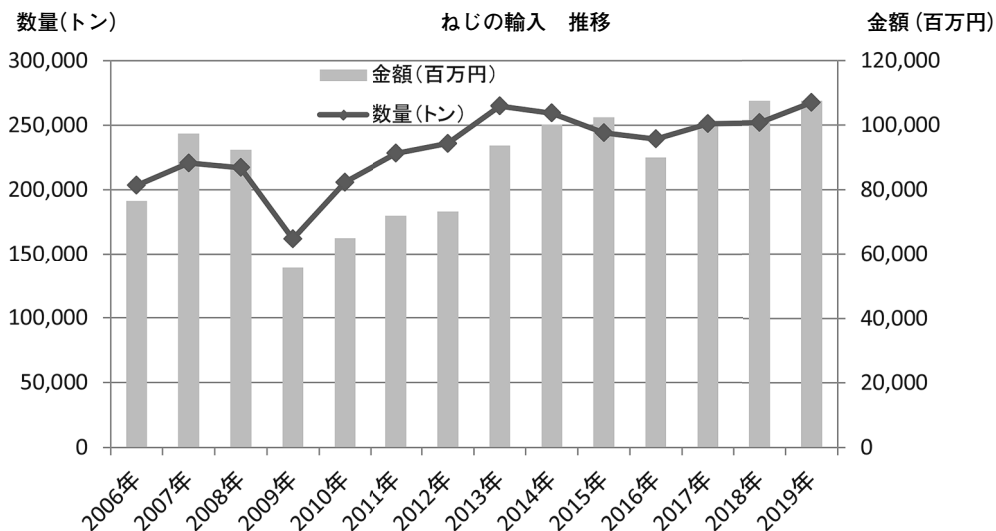


続いて、2020年上半期（1月～6月）のねじ輸入について、数量で前年同期比9.4%減の11万8,969トン、輸入額は13.4%減の468億6,100万円となりました。

〈表10〉ねじ輸入5年間の推移

(貿易統計より)

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
数量(トン)	244,256.3	239,418.8	251,158.5	251,814.3	267,565.6
%	100.0	98.0	102.8	103.1	109.5
金額(百万円)	102,513.3	89,959.8	100,494.2	107,555.2	107,549.9
%	100.0	87.8	98.0	104.9	104.9



貿易統計ねじの輸入量において、数量で見ると8割近くが中国製と台湾製で占めていることとなります。中国製は2016年に6割を超えましたが、その後減少傾向で5割強、台湾製は毎年ほぼ同じ割合を維持しており3割弱となっています。グラフからわかるように、リーマンショック後の2009年は大幅に減少しましたが、2011年にはリーマンショック前の輸入量を超えるまでに回復しました。2013年をピークに3年連続減少となっていました。2017年以降は増加となり、2019年は前年比で6.4%増となっています。

ねじ需要産業の動向 (参考)

ねじ需要を支える国内の主要産業である自動車産業をはじめ家電・電子機器産業の生産動向は厳しい状況が続いていますが、ここでは経済産業省生産動態調査による工業製品の幾つかの生産実数値について参考までにみることにします。

まず、自動車の2019年の生産は948万9,302台で前年比2.5%減となり、前年より24

万292台減少しました。内訳でみると、バス以外は減少しています。乗用車が2.1%減で14万5,784台の減少、軽乗用車が2.8%減で4万2,380台の減少、トラックが5.8%減で4万8,265台の減少、軽トラックが2.8%減で1万2,268台の減少、バスが7.4%増で8,405台増加となっています。2020年1月～6月上半期でみた場合は前年同期比27.8%減の358万8,605台、138万4,232台の減少となっています。12月度速報値を加味した2020年生産台数と2019年生産台数実績を比較しますと、145万8,466台の大幅な減少となっています。

◇自動車

(台)

	乗用車	軽乗用車	トラック	軽トラック	バス	計
2017年	6,863,226	1,484,610	808,422	411,319	123,097	9,690,674
2018年	6,861,388	1,497,898	823,900	433,211	113,197	9,729,594
2019年	6,715,604	1,455,518	775,635	420,943	121,602	9,489,302
2020年1月	542,240	116,915	61,096	32,912	9,152	762,315
2月	549,729	117,218	62,138	31,490	8,586	769,161
3月	582,614	136,246	67,311	34,794	8,737	829,702
4月	298,134	61,269	52,642	18,343	8,382	438,770
5月	202,580	48,804	36,531	17,825	2,321	308,061
6月	317,372	121,614	11,593	27,668	2,349	480,596
1～6月計	2,492,669	602,066	291,311	163,032	39,527	3,588,605
2020年速報	5,602,776	1,357,249	623,040	377,970	69,801	8,030,836

設備投資の指標となる金属工作機械の2019年の生産状況は、前年比26.6%減の62,240台となっています。2020年1月～6月上半期においても前年同期比36.5%減の21,588台となっています。

◇工作機械、他

(台)

	金属工作機械	はん用内燃機関	ショベルトラック	フォークリフトトラック
2017年	88,644	3,620,198	11,460	113,932
2018年	84,803	4,207,692	12,099	121,971
2019年	62,240	4,196,728	10,972	110,794
2020年1月	3,764	290,365	668	9,725
2月	4,014	274,326	530	10,037
3月	4,281	302,803	544	11,309
4月	3,128	280,887	516	10,203
5月	3,029	219,675	599	7,774
6月	3,372	269,236	671	8,868
1～6月計	21,588	1,637,292	3,528	57,916

一方、薄型テレビの2019年生産は前年比31.3%減の27万3,439台となり、2020年1月～6月上旬半期においても前年同期比52.2%減の7万772台という生産状況です。電機冷蔵庫の2019年生産は、前年比11.9%減の153万7,857台で、2020年1月～6月期は前年同期比32.5%減の60万140台の生産となっています。

デジタルカメラの2019年生産は、前年比26.5%減の242万3,955台でしたが、2020年1月～6月期は前年同期比32.5%減の76万2,198台となりました。

ビデオカメラの2019年生産は前年比15.9%減の68,434台で、2020年1月～6月期は前年同期比60.9%減の16,435台の生産となりました。

◇家電 (台)

	薄型テレビ	クッキングヒーター	電気洗濯機	電気冷蔵庫
2017年	416,922	762,663	967,031	1,819,789
2018年	397,884	778,612	941,648	1,746,148
2019年	273,439	778,567	866,603	1,537,857
2020年1月	12,155	60,433	63,783	86,467
2月	10,890	56,450	45,311	66,183
3月	7,882	64,654	67,413	123,650
4月	11,255	66,476	84,493	108,320
5月	11,128	57,655	74,961	85,154
6月	17,462	64,324	89,074	130,366
1～6月計	70,772	369,992	425,035	600,140

◇デジタルカメラ、複写機など (台)

	デジタルカメラ	ビデオカメラ	デジタル・フルカラー 複写機	固定通信装置
2017年	3,902,078	111,302	102,302	301,979
2018年	3,291,209	81,422	63,882	353,951
2019年	2,423,955	68,434	104,236	320,521
2020年1月	141,786	1,600	12,801	18,454
2月	140,539	1,980	7,715	20,309
3月	140,196	2,815	7,160	22,897
4月	124,650	4,331	5,593	12,554
5月	107,295	4,097	4,485	14,586
6月	107,732	1,612	8,044	19,983
1～6月計	762,198	16,435	45,798	108,783

◇パソコン、携帯電話ほか

(台)

	パソコン	携帯電話	ボタン電話装置	カーナビ
2017年	4,725,574	6,306,242	120,046	6,239,491
2018年	5,453,750	4,465,078	123,573	6,526,925
2019年	7,851,420	4,937,004	111,516	6,430,229
2020年 1月	682,691	505,057	8,896	476,275
2月	651,667	490,260	8,925	443,499
3月	681,174	507,854	13,470	433,283
4月	628,410	521,071	5,509	340,605
5月	548,840	432,240	7,671	279,557
6月	517,078	552,447	8,230	338,370
1～6月計	3,709,860	3,008,929	52,701	2,311,589

◇産業ロボットほか

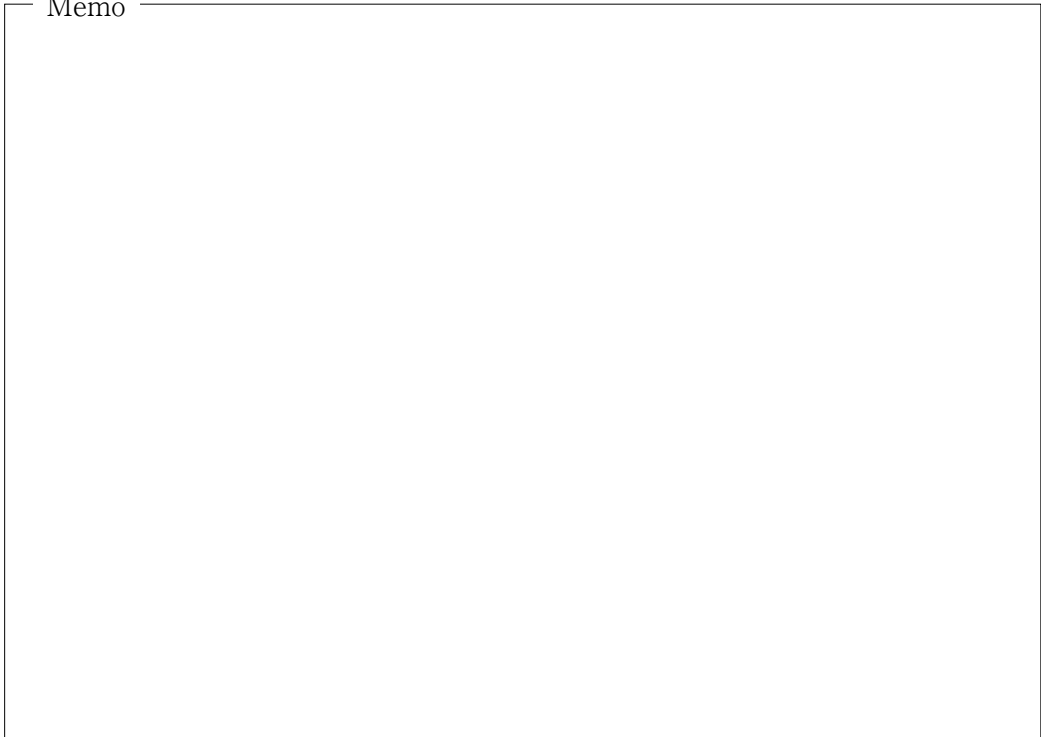
(台)

	数値制御ロボット	プレイバックロボット	飲料用自動販売機	セパレート型エアコン
2017年	45,834	149,729	246,468	5,379,109
2018年	52,008	146,393	240,079	5,716,844
2019年	26,769	116,166	233,680	5,226,908
2020年 1月	2,071	10,207	20,405	307,117
2月	2,326	10,423	19,297	337,099
3月	2,606	11,132	20,960	451,770
4月	2,269	10,592	17,286	465,820
5月	2,135	9,427	14,273	466,774
6月	2,733	10,074	12,379	580,779
1～6月計	14,140	61,855	104,600	2,609,359

Memo



Memo



イワタボルトはあなたの会社に 最適締結システムを提供します

本社 〒141-8508 東京都品川区西五反田2-32-4
TEL 03(3493)0211(大代) FAX 03(3493)2096
S O F I 課 TEL 03(3493)0251(代)
資材課 TEL 03(3493)0252(代)
技術開発課 TEL 03(3493)0214(代)
品質管理課 TEL 03(3493)0253(代)
海外課 TEL 03(3493)0254(代)

栃木工場 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
TEL 0287(45)1051(代) FAX 0287(45)1053

オハイオ工場 102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A
TEL 1-513-942-7070 FAX 1-513-942-5566

シンガポール工場 No.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN
SINGAPORE 629973
TEL 65-6266-3794・3795 FAX 65-6266-2115

中国深圳工場 No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443

タイ工場 700/834 MO06 AMATA CITY CHONBURI
INDUSTRIAL ESTATE T.NONGTAMLUENG, A.
PHANTHONG CHONBURI 20160 THAILAND
TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599

一関分室 〒021-0902 岩手県一関市萩荘字打ノ目244-1
TEL 0191(24)4110(代) FAX 0191(24)4180

山形分室 〒990-0073 山形県山形市大野目4-2-60
TEL 023(631)6321(代) FAX 023(631)6322

仙台営業所 〒981-1224 宮城県名取市増田6-3-46
TEL 022(384)0265(代) FAX 022(384)0694

福島営業所 〒963-0111 福島県郡山市安積荒井一丁目115
TEL 024(945)9610(代) FAX 024(945)9605

宇都宮営業所 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
TEL 0287(45)1421(代) FAX 0287(45)1422

栃木分室 〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台56-2
ホンダ開発ビル4階 403号室
TEL 028(677)4721(代) FAX 028(677)4719

上田営業所 〒386-0005 長野県上田市古里42-25
TEL 0268(26)1295(代) FAX 0268(26)1259

群馬営業所 〒370-3524 群馬県高崎市中泉町621-6
TEL 027(372)4361(代) FAX 027(372)4366

太田営業所 〒373-0841 群馬県太田市岩瀬川町113-3
TEL 0276(46)1796(代) FAX 0276(46)1764

埼玉営業所 〒364-0013 埼玉県北本市中丸4-72番地
TEL 048(591)2212(代) FAX 048(591)2261

つくば営業所 〒305-0045 茨城県つくば市梅園2-27-25
TEL 029(855)0764(代) FAX 029(855)0769

千葉営業所 〒292-0834 千葉県木更津市潮見6-10
TEL 0438(37)3094(代) FAX 0438(37)3194

五反田営業所 〒141-8508 東京都品川区西五反田2-32-4
TEL 03(3493)0221(代) FAX 03(3493)2096

多摩営業所 〒196-0032 東京都昭島市郷地町2-38-3
TEL 042(541)5534(代) FAX 042(541)6416

横浜営業所 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦2-13-38
TEL 045(781)4311(代) FAX 045(781)4361

湘南相模営業所 〒243-0203 神奈川県厚木市下荻野534番地
TEL 046(241)7021(代) FAX 046(241)7023

富士営業所 〒417-0061 静岡県富士市伝法3205-1
TEL 0545(57)0600(代) FAX 0545(57)0604

浜松営業所 〒430-0831 静岡県浜松市南区御給町179-1
TEL 053(425)1118(代) FAX 053(425)9448

名古屋営業所 〒452-0847 愛知県名古屋市中区野南町50番地
TEL 052(502)7761(代) FAX 052(502)7763

安城営業所 〒446-0019 愛知県安城市新明町1-5
TEL(0566)72-6722(代) FAX(0566)72-6724

三重営業所 〒510-0971 三重県四日市市南小松町2670-15
TEL 059(329)6731(代) FAX 059(329)6732

大阪営業所 〒581-0822 大阪府八尾市高砂町3-3-16
TEL 072(923)7910(代) FAX 072(923)7911

広島分室 〒731-0124 広島県広島市安佐南区大町東3-17-10-104
TEL 082(877)2815(代) FAX 082(877)2818

福岡営業所 〒824-0068 福岡県行橋市大字延永3反田74-3
TEL 0930(23)9444(代) FAX 0930(23)9451

久留米営業所 〒839-0809 福岡県久留米市東合川2-4-38
TEL 0942(45)3451(代) FAX 0942(45)3452

IWATA BOLT HONG KONG CO., LTD. [香港]
UNIT 4, 8/F, BLOCK A, NEW TRADE PLAZA, 6
ON PIN STREET, SHATIN, N.T. HONG KONG.
TEL 852-2649-9110 FAX 852-2646-6119

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. [上海]
PART B, NO.39 BUILDING, 4611 HUA JING ROAD,
SHANGHAI WAIGAOQIAO FREE TRADE ZONE,
P.R. CHINA ZIP 200131
TEL 86-21-5046-3037 FAX 86-21-5046-3038

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. SUZHOU BRANCH. [蘇州支店]
UNIT A2 NO.29 ZHONG HUAN BUILDING, 369
LUSHAN ROAD, SUZHOU, JIANGSU PROVINCE,
P.R. CHINA ZIP215129
TEL 86-512-6937-0030 FAX 86-512-6937-0031

IWATA BOLT (WUHAN) CO., LTD. [武漢]
UNIT 006, MERIT GARDEN, NO.173, ZHUANYANG
AVE, WUHAN ECONOMIC&TECHNOLOGICAL
DEVELOPMENT ZONE, WUHAN, HUBEI,
P.R.CHINA ZIP430056
TEL 86-27-8429-7871 FAX 86-27-8429-7874

IWATA BOLT (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳工場]
NO.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443

IWATA BOLT AUTO PARTS (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳汽車零部件]
No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-8149-6291 FAX 86-755-8149-6295

IWATA BOLT TRADING (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳貿易]
UNIT A2/F XINGDA LOGISTICS BUILDING NO.3,
LANHUA ROAD FUTIAN FREE TRADE ZONE
SHENZHEN CHINA ZIP 518038
TEL 86-755-6130-1077 FAX 86-755-6113-6138

IWATA BOLT (THAILAND) CO., LTD. [タイ]
700/834 MO06 AMATA CITY CHONBURI
INDUSTRIAL ESTATE T.NONGTAMLUENG, A.
PHANTHONG CHONBURI 20160 THAILAND
TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599

IWATA BOLT (THAILAND) CO., LTD. AYUTTHAYA OFFICE [アユタヤ分室]
139 MOO 3 THAVORNKANLAPACHAIBD, 2ND FLOOR,
ASIA BANGPAIN ROAD, T.KLONGSUANPLU
A, AYUTTHAYA AYUTTHAYA 13000 THAILAND
TEL 66-35-930-646 FAX 66-35-930-647

IWATA BOLT SINGAPORE PTE. LTD. [シンガポール]
NO.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN
SINGAPORE 629973
TEL 65-6266-3794・3795 FAX 65-6266-2115

IBK FASTENER MALAYSIA SDN. BHD [マレーシア]
TAMAN PERINDUSTRIAN JAYA, NO.5 JALAN
PULUJA 8(TP J2), ARA DAMANSARA 47301
PETALING JAYA, SELANGOR MALAYSIA.
TEL 60-3-78438801 FAX 60-3-78438804

PT. IWATA BOLT INDONESIA [インドネシア]
JL. KENARI II BLOK G1A NO.8 DELTA SILICON 5
LIPPO CIKARANG BEKASI 17550 INDONESIA
TEL 62-21-2961-7881 FAX 62-21-2961-7883

IWATA BOLT USA INC. [U.S.A. 本社]
102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566

IWATA BOLT USA INC. [オハイオ支店]
102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566

IWATA BOLT USA INC. [ロサンゼルス支店]
7131 ORANGEWOOD AVE., GARDEN GROVE,
CALIFORNIA 92841-1409 U.S.A.
TEL 1-714-894-7302 FAX 1-714-897-0888

IWATA BOLT USA INC. [アトランタ支店]
5324 GA HWY 85, SUITE 900, FOREST PARK,
GEORGIA 30297 U.S.A.
TEL 1-404-762-8404 FAX 1-404-669-9606

IWATA BOLT USA INC. [ナッシュビル支店]
401 AIRPARK CENTER DR., NASHVILLE,
TENNESSEE 37217 U.S.A.
TEL 1-615-365-1201 FAX 1-615-365-1206

IWATA BOLT USA INC. [カナダ支店]
1199 RINGWELL DR., UNIT B, NEWMARKET,
ONTARIO L3Y 8T8 CANADA
TEL 1-905-953-9433 FAX 1-905-953-0167

IWATA BOLT MEXICANA, S.A.D.E C.V. [メキシコ本社]
CALZ. LAZARO CARDENAS NO. 493-B3
COLONIA FERROCARRILES GUADALAJARA
JALISCO CP444440 MEXICO
TEL 52-33-3666-2370 FAX 52-33-3666-2373

IWATA BOLT MEXICANA, S.A.D.E C.V. [ケレタロ支店]
CARRETERA QUERETARO-SAN LUIS POTOSI
NO.24000-B4 SANTA CATARINA, QRO CP76220
MEXICO
TEL 52-442-325-6265 FAX 52-442-325-6254

— ISO14001 認証企業・ISO9001 認証企業・ISO/IEC17025 認定企業 — URL <http://www.iwatbolt.co.jp/> —

イワタボルト株式会社